

独自のファッション、ライフスタイル提案で大躍進！

15. 株式会社ギャザー

店舗名	ギャザー	【店舗外観】(本社) 
所在地	佐賀県佐賀市唐人町	
業種	衣料品販売	
所属商店街名	唐人町商店街振興組合	

【店舗の概要】(沿革、立地、経営者、取扱商品など)

佐賀市唐人町商店街は、佐賀駅と佐賀城跡を直線で結ぶシンボルロードに位置し、市内一番の中心街として市外、県外から訪れる人で賑わってきた。しかし、郊外大型店の進出、博多への消費の流出等により来街者は減少を続け、空き店舗率は11%となっている。



▲唐人町商店街の様子



▲本店のショウウィンドー

株式会社ギャザーは、昭和61年、唐人町商店街に約8坪の小さな婦人服店にて創業した。平成元年には佐賀市呉服元町に2店目を出店。地元ファンを増やし売上も順調に伸ばす。その後、平成12年にイオンショッピングセンター(以下、イオンSC)

に出店したのを皮切りに、九州地区に次々とオープンするイオン SC 内に出店。現在は、本社ビル（1 階カフェレストラン、2 階婦人服店）、唐人町本店、FC3 店、九州圏内（佐賀、福岡、長崎、宮崎、熊本）8 箇所のイオン SC 内にて展開している。その他、子会社として平成 16 年にアパレル企画の会社を東京・代官山に設立し、オリジナルブランド「gather」を立ち上げ直営店で販売している。

ファッション不況が叫ばれる中、株式会社ギャザーの売上は平成 13 年以降毎年、前年比 125～130%で推移している。新規出店で店舗が増えただけでなく、既存店も好調で、例えば、本店の平成 17 年の客数は前年比 140%であった。自他共に認める佐賀県のファッション業界のリーディング・カンパニーとして成長を続けている。



▲唐人町商店街内のギャザーの店舗配置図



▲石丸社長（本店にて）

同社社長の石丸氏は、建築関係の仕事をしていましたが、好きなファッションの仕事をしたと考え、28 歳の時にいきなり唐人町商店街で独立開業した。当初は取引してくれる仕入先探しに一苦労だった。しかし、持ち前の“ファッションセンス”と“情熱”で全国展開を目指すまでに事業を拡大してきた。

同社のコンセプトは、「生き方は服に出る！」である。

【当店の特長】(特に優れている点)

①店毎に異なるマーチャンダイジング

株式会社ギャザーでは、国内外の有名ブランドを中心にカジュアルからフォーマルまで様々なタイプの商品を取り扱っている。商品の仕入れは本部を通して実施するが、各店長が自店の客層に合わせた MD 計画に基づき品揃えを行う。

積極的に多店舗展開している同社であるが、石丸社長は「同じ MD の店を出すことは有り得ない！」と言い切る。店毎にターゲットとする顧客像を明確に描き、

「生き方は服に出る」のコンセプトのもと、顧客の要望に応えうるブランド・商品を選択する。そのため、唐人町商店街内だけでも複数の店舗展開をしても、顧客の食い合いを起こしてしまうことはなく、前述したように既存店も客数を増やし続けている。

②提案できるスタッフの育成

同店のファンが増える大きな理由の1つが、スタッフのコーディネート提案力である。顧客の購買動機、要望を自然に聞き取り、コーディネート提案を行うという流れが出来上がっている。また、店内はブランド毎に様々なシーンを演出したディスプレイ陳列がなされ、お客様がイメージしやすくなっている。



▲広い店内はブランド毎にコーナーが別れている。



▲様々なシーンを演出したコーディネート陳列

株式会社ギャザーでは、このように商品の仕入れを任せたり、ファン顧客を増やしたりできるようなスタッフの育成に力を入れている。

従業員マニュアルを作成して基本訓練を行うことはもちろん、日々ファッションの研究・勉強を行っている。社長と何人かのスタッフは毎年パリ・コレに視察に出かけるなど、最新のファッションの情報を収集し、社内で話し合い勉強を重ねている。そうして様々なものを見聞きした中から、独自のセンスでチョイスし地域の顧客に発信しているのである。朝礼やミーティング、集合研修の際には、社長を含めスタッフ皆が思ったことや感じたことを“話し合う”ことが組織づくりには重要と考え実践している。それが可能な雰囲気が出来上がっているのである。

③単なる販売に留まらないファッション、ライフスタイルの提案

株式会社ギャザーでは、平成 16 年に東京に子会社を設立し企画製造を始めた。仕入れ販売に留まらず、独自のセンスでお客様に合った洋服をつくりたいとの思いから、オリジナルブランド「gather」を立ち上げた。

また、同社が考えるファッションとは、単に衣服を販売することだけではない。気分に合わせて、おしゃれな洋服を着て、おしゃれなカフェでおいしい食事をして、音楽を聞いたり、街をブラブラ歩いたり、ライフスタイルを提案していきたいとしている。

買い物をした帰りにちょっとお茶を飲める場所が欲しいな、ということから出来たのが、唐人町商店街内の本社ビル 1 階のカフェレストラン「シャーボン」である。パリのカフェをイメージしたおしゃれな店舗で、ランチタイム（11：00～14：30）には 1,000 円前後で好みのコースが選べる。女性に大人気なのはランチタイム（15：00～18：00）のデザートバイキングで、多くの女性がティータイムを楽しんでいる。

“こういう店があれば良いな”をおしゃれな形で実現していくことが、「ギャザー」というブランドイメージを作り出し、固定ファンを増やすことにつながっている。



▲カフェ「シャーボン」

【商店街事業の概要】

空き店舗を活用してチャレンジショップ事業を実施。唐人町商店街振興組合を核として、商店街内の元気な商店の商店主らで構成されるサポートチームを組織し、出店した 4 名の新規開業者の様々なサポートを行った。

これまで佐賀市内で実施してきたチャレンジショップ事業の課題を踏まえ、チャレンジショップの家賃を月 4 万円と高く設定して独立開業時との格差を低くし、その分中心市街地で開業した際には独立支度金を支給するなど、様々な独自のサポート制度を設置した。

事業実施後、出店者 4 名のうち 2 名が唐人町内で開業している。
(詳細は 84 ページを参照。)

【商店街事業と当店との関連】

社長の石丸氏は唐人町商店街振興組合の理事を務めている。東京、九州圏内、海外と忙しく飛び回っているが、商店街の活性化は地域にとって重要なことと考える。

本人も若い頃に、商店街に独立開業していることから、その経験を踏まえ、出来る範囲で若い創業希望者の支援をしていきたいとしている。

【店舗概要情報】

店舗概要				
店舗名	株式会社 ギャザー		店舗外観	
所在地	佐賀県佐賀市唐人町2-5-7		 <p>本社(1、2階店舗)</p>	
創業年	昭和61年創業 (平成5年法人化)			
経営者名	石丸 良弘	年齢		47
所属商店街名	唐人町商店街振興組合			
店舗沿革	<ul style="list-style-type: none"> ・S61年佐賀市唐人町商店街に開業 ・平成元年佐賀市呉服町商店街に2店舗目 ・平成12年イオンSC大和店への出店を皮切りに、その後九州地区に次々とオープンするイオンSC内に出店。 ・現在、本社ビル、唐人町本店、FC3店、九州圏のイオンSC内に8店舗展開。 			
業種	衣料品販売	取り扱い商品・サービス		
販売方法別売上構成		商品・サービス	売上構成	
仕入販売	80 %	婦人服	95 %	
加工販売	%	紳士服、飲食	5 %	
製造販売	20 %		%	
製造卸	%		%	
サービス	%		%	
その他()	%		%	
売場面積		従業者数	76	
立地環境	<p>立地的には好環境で佐賀駅から佐賀城址に続くシンボルロード沿い、市内で一番の中心街「唐人町商店街」に、本店(レディス・メンズファッション)の店舗と、FCとセレクトショップの店、本社ビル(1階カフェレストラン、2階レディスファッション、3階～5階オフィス)がある。</p>			
商圈	九州全域			
店舗レイアウト				
<p><ギャザー 唐人町本店1階></p> 				